

山形空港

【実施主体：個社】

山形空港

項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】 賃上げを含む処遇改善に不可欠な受託料の引き上げ	委託先との契約金額の見直し	処遇改善含む賃上げ等、委託先社員の還元を前提として委託先との契約金額について、順次、見直しを進めている。	
	関連団体への次年度契約料金の値上げ交渉	契約先の関連団体との意見交換を実施。次年度の契約料金の引き上げを申し入れ、単価が引き上げられた。	
【短期】 人材確保にマイナスに働く受託契約の内容の適正化（キャンセル料の設定 等）	委託先の人材確保を下支えするための契約条項追加	最低保証料金の設定や品質連動制度等、委託先の経営の下支えやモチベーション向上に繋がられるような契約条項について、順次、追加設定を進めている。	
【短期】 職場環境改善に向けた取組の推進	処遇の改善	賃金・手当を引上げ。	
【短期】 職員負担の集中を回避するための正確な現状把握	職員数や労働時間の定点的な情報収集	職員の負担を定量的に把握し改善に繋げていくため、配員バランスや採用状況、労働時間の定点的な情報収集を実施。	次年度契約にて反映できるよう検討中
【短期】 適切な業務量調整による高負荷の抑制	応援派遣の実施	復便、増便に伴う職員負担増の軽減のため、他空港からの応援派遣にて作業負荷を解消。	CI社チャーター便に合わせて他空港からの応援にて対応している。
【短期】 採用活動の推進（グラハン経験者採用の強化（Uターン・Iターンの活用）等）	自社グループ空港業務採用情報の特設サイトを公開	空港業務の幅広さや魅力を発信し、グループ各社への応募者増や委託先各社の採用機会に繋げるため、空港業務の採用情報に特化した特設サイトを公開。	
	SNSでの情報発信強化	ハンドリング業務・職場紹介の動画を掲載し、情報の発信を強化。	
	採用活動の強化	インターンシップや職場見学を受入れ。	・インターンシップ R5.7：1名（搭降載）、R5.9：1名（旅客） ・職場見学 R5.7：16名、R5.9：18名
	入社準備金の新設	新規採用者の入社時の移転費用の負担軽減を目的として、入社準備金を支給する制度を新設した。	

【実施主体：個社】

【短期】 教育期間の短縮に向けた工夫（実践技術に特化した訓練等）			
【短期】 需要回復の進捗状況に応じた、限られたリソースの集中的な投入	空港間の応援派遣	需要回復に対応するため、空港単体でのリソースで対応が難しい場合には、他空港からの応援者を派遣することでリソース不足を解消。	
【中期】 長期に誇りを持って勤められるキャリアパスの整備	自律的なキャリア構築に向けた成長・学びの場の提供	・公募による社内外異動の活性化。 ・グループ内外へ出向・派遣の拡大。	
【中期】 ハード・ソフトの両面からの職場環境改善の推進	オフィススペースの増床・リニューアル	復便、増便に伴う社員増に対応すべく、オフィススペースのレイアウト変更を検討。社員エンゲージメントの向上、採用競争力の強化、コミュニケーションの活性化を図る。	
【中期】 特定技能制度の積極的な活用	委託先への特定技能制度説明会の実施	特定技能の活用は未定だが、今後、必要に応じてサポートしていく。	

【実施主体：空港会社等】

山形空港

項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】 空港内の労働環境の改善			
【短期】 空港の知名度を生かした採用活動			
【短期】 マルチタスクを担うことができる空港人材の育成に向けた研修			
【短期】 空港WGの活用推進			
【中期】 GSE車両の共用化・共有化の推進			
【中期】 男女比の極端な偏りの解消に向けた取組推進（「旅客は女性」等のイメージ払拭、更衣室等の施設整備 等）			

【実施主体：地方自治体】

項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
<p>【短期】 地元グラハン会社・検査会社とのコミュニケーション強化</p>	<p>人員体制等の現状把握</p>	<p>空港業務を持続可能なものにしていくための取組みを検討する際の参考とするため、地元グラハン会社・検査会社の人員体制等の現状について定期的に聞き取り。</p>	
<p>【短期】 空港業務は地域の雇用を支える地場産業であるという観点から、部局横断的な連携の下での取組の実施</p>	<p>中間とりまとめ説明会を受けた関係部局との情報共有</p>	<p>中間とりまとめについて関係部局（観光等）と共有。</p>	
<p>【短期】 空港業務支援も誘致支援の一部と位置付けた上での関係部局（観光、産業振興 等）と連携した支援の実施</p>			
<p>【短期】 空港WGの活用推進</p>	<p>中間とりまとめ説明会を受けた空港WG構成団体への情報提供</p>	<p>中間とりまとめについて空港WG構成団体と共有。</p>	
<p>【中期】 地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の検討（空港アクセスの不便さを考慮した住居支援、通勤支援 等）</p>	<p>空港WGを通じた各事業者の課題等について情報交換</p>	<p>グラハン会社・検査会社の人員体制等の現状を踏まえた取組みについて意見交換を実施。</p>	
<p>【中期】 特定技能の在留資格を有する外国人が地域に馴染むための環境整備</p>		<p>空港WGにて、各事業者が感じている課題やその対応策等について情報交換を実施。</p>	

【実施主体：国】

項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】 各地の空港におけるベストプラクティスの横展開（事例 収集・整理 等）			
【短期】 地域の意欲的な取組への積極的な協力 （空港説明会への参画等）			
【短期】 生産性向上・業務効率化の実現に向けた取組支援（先進 機器の整備補助 等）			
【短期】 各主体による取組の重要性の発信			
【短期】 空港WGの活用推進			
【中期】 空港DXの導入促進に向けた実証実験			
【中期】 更なる支援措置等の検討（人材確保・育成、業務効率 化、GX/DX等）			